

## 会 議 録

附属機関又は 会議体の名称	平成 30 年度 豊島区新型インフルエンザ等対策推進協議会	
事務局（担当課）	地域保健課	
開 催 日 時	平成 31 年 3 月 5 日（火）午後 7 時 30 分～午後 8 時 30 分	
開 催 場 所	池袋保健所 3F 講堂	
議 題	<p>1. 委員紹介</p> <p>（1）保健所長あいさつ</p> <p>（2）出席者自己紹介</p> <p>2. 議事</p> <p>（1）医療部会実施報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型インフルエンザ等対策訓練（陰圧テント立ち上げ訓練）実施報告</li> <li>・新型インフルエンザ等対策行動計画の確認</li> <li>・医療資器材の備蓄状況</li> <li>・東京都感染症地域ブロック協議会報告</li> <li>・その他</li> </ul> <p>（2）新型インフルエンザ等対策に関する医療資源把握調査について</p> <p>（3）最近のインフルエンザ発生の動向について</p> <p>（4）今後の課題について</p> <p>（5）その他</p>	
公開の 可否	会 議	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開      傍聴人数   0 人
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開

	会議録	非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都保健医療公社 豊島病院 副院長 忠願寺 義通</li> <li>・山口病院 院長 田口 享子</li> <li>・東京都立大塚病院 感染管理看護師長 佐藤 香理奈</li> <li>・豊島区医師会 理事 西野 多聞</li> <li>・豊島区医師会 理事 北堀 和男</li> <li>・豊島区医師会 公衆衛生部委員 湊 通嘉</li> <li>・豊島区歯科医師会 副会長 高田 靖</li> <li>・豊島区薬剤師会 理事 内山 賢一</li> <li>・池袋保健所長（会長） 佐藤 壽志子</li> </ul>
	理事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・池袋警察署警備課長 喜々津 和義</li> <li>・巣鴨警察署警備課長 清水 敏行</li> <li>・目白警察署警備課長 吉本 康久</li> <li>・豊島消防署警防課長 内海 基博</li> <li>・池袋消防署警防課長 安藤 正樹</li> <li>・健康担当部長 樫原 猛</li> <li>・防災危機管理課長 廣瀬 陽一</li> <li>・危機管理担当課長 長澤 義彦</li> <li>・生活衛生課長 栗原 せい子</li> <li>・健康推進課長 関 なおみ</li> <li>・長崎健康相談所長 荒井 和子</li> </ul>

## 審 議 経 過

### 1. 委員紹介

(1) 保健所長あいさつ

(2) 出席者自己紹介

### 2. 議事

#### (1) 医療部会実施報告

- ・**新型インフルエンザ等対策訓練（陰圧テント立ち上げ訓練）実施報告**

資料1「陰圧テント立ち上げ訓練実施報告」

区 （事務局より資料について説明）

- ・**新型インフルエンザ等行動計画の確認**

資料2「新型インフルエンザ等対策行動計画の確認」、資料2-1「新型インフルエンザ等情報シート」、資料2-2「インフルエンザに関するサーベイランス」

区 （事務局より資料について説明）

- ・**医療資器材の備蓄状況**

資料3「新型インフルエンザ対策医療資器材備蓄状況」

区 （事務局より資料について説明）

- ・**東京都感染症地域ブロック協議会報告**

資料4「平成30年度第1回東京都感染症地域医療体制ブロック協議会（区西部・区西北部ブロック）」、資料4-1「東京都感染症情報センターホームページ」

区 （事務局より資料について説明）

委員 医療体制をどのようにしていけばいいのかということ、医師会と薬剤師会の方々がいっしょに話し合う機会を是非作っていただきたいと思う。

それから、都内発生早期における濃厚接触者への抗インフルエンザ薬の予防投与については、ガイドラインに沿って実施すると記載されているが、それは季節性のインフルエンザに対するガイドラインであって、高病原性のインフルエンザに対するガイドラインはないはずである。新型インフルエンザに関しては、もう一步上のレベルで考えないといけないし、医療資器材、薬剤などの備蓄もどの程度使えるかということも含めて考えていかないといけない。一般のガイドラインなので、新型インフルエンザが発生した場合、おそらくこれではおさまらないだろう。

委員 まだ形作られていないところもあるので、少しずつ分かり易い形になっていけばいいと思う。

委員 だいぶ形になってきて、何が問題か分かるようになってきたと思う。医師会としては、医療機関だけでやるのではなく、薬剤師会とうまく連携していきたいと思う。

委員 医療資器材の備蓄については、実際に使える器材を準備しなければならないと感じた。

委員 連携はとても大事だと思う。だが、それを実現する場をどのように設けるか、具体的なところがまだ見えない。医師会と薬剤師会が、どういった場で、誰が出て話し合うのか。具体的にしていかなければならないところだと思う。

先日、東京都に電話をして、特定接種の条件を確認した。構造的なところは問題ないと思うが、実際、物理的に患者を分けて対応できるか。診療所もそうだと思うが、薬局は不特定多数の方が出入りするの、物理的に分けるのが難しい薬局もあるのではないか。建物の構造、スタッフの人数など、それぞれの薬局の個別の事情もある。いずれにしても、問題を話し合う場が必要だと思う。

区 今年度は難しいと思うが、来年度に下準備の会議体を設置するなど、話し合う場を設けたい。

## (2) 新型インフルエンザ等対策に関する医療資源把握調査について

資料5 「新型インフルエンザ等対策に関する医療資源把握調査について」

区 (事務局より資料について説明)

区 後日でも構わないので、調査についてご意見等あれば事務局にご提出ください。

## (3) 最近のインフルエンザ発生の動向について

資料6 「最近のインフルエンザ発生の動向について」

区 (事務局より資料について説明)

## (4) 今後の課題について

資料：新型インフルエンザ対策医療資器材備蓄状況

区 (事務局より資料について説明)

委員 防護服着脱訓練が12月に実施されるスケジュールになっているが、12月は予防接種をやっており、また、インフルエンザの患者が多く受診する可能性もあり、医療関係者の参加は難しいのではないかと。スケジュールの前倒しは大変かもしれないが、10月ぐらいに実施した方が参加者が増えるのではないかと。

区 ご指摘を踏まえ、日程を再調整する。

委員 防護服の着脱訓練であれば、私は派遣の講師を務めているので、声をかけてもらえれば協力する。

理事 訓練は、有事を想定して実際に発生しそうな時期に実施するのが望ましい。

理事 警察も、声をかけてもらえれば積極的に参加、協力する。

理事 また実施してもらえるのであれば、陰圧テント立ち上げ訓練にも参加したい。

理事 区の場合、職員が異動で入れ替わるので、訓練は定期的・継続的に実施していく必要がある。

理事 陰圧テント立ち上げ訓練は、参加者を変えて実施し、できるだけ多くの職員がテントを立ち上げられるようにしておいてほしい。

#### (5) その他

区 全体を通してご意見等はあるか。

後日でも構わないので、ご意見ご要望等あれば事務局までお寄せいただきたい。

区 お配りした資料8「医療部会会議録」についてご意見あれば3月末までに事務局までご連絡ください。

閉会のあいさつ

※ 審議経過の記載が2頁以上にわたる場合は、右肩にNo.を付す。

提出された資料等	資料 1	陰圧テント立ち上げ訓練実施報告
	資料 2	新型インフルエンザ等対策行動計画の確認
	資料 2-1	新型インフルエンザ等情報シート
	資料 2-2	インフルエンザに関するサーベイランス
	資料 3	新型インフルエンザ対策医療資器材備蓄状況
	資料 4	平成 30 年度第 1 回東京都感染症地域医療体制 ブロック協議会（区西部・区西北部ブロック）
	資料 4-1	東京都感染症情報センターホームページ
	資料 5	新型インフルエンザ等対策に関する医療資源把握 調査について
	資料 6	最近のインフルエンザ発生の動向について
	資料 7	今後の課題について
資料 8	医療部会会議録	